|  |  |
| --- | --- |
| 住宅改修が必要な理由書 | （P１） |
| ＜基本情報＞ |  |  |
| 利用者 | 被保険者番号 |  | 年齢 | 歳 | 生年月日 | 明治大正　　年　　月　　日昭和 | 性別 | □男□女 |  | 作成者 | 現地確認日 | 　　　年　　　月　　　日 | 作成日 | 　　　　年　　　月　　　日 |
| 所属事務所 |  |
| 被保険者氏名 |  | 要介護認定（該当に○） | 要支援 | 要介護 | 資格 | （作成者が介護支援専門員でないとき |  |
| １・２ | １・２・３・４・５ |
| 住所 |  | 氏名 |  |
| 連絡先 |  |
|  |  |  |
| 保険者 | 確認日 | 　　　　　年　　　月　　　　日 | 評価欄 |  |
| 氏名 |  |
| ＜総合的状況＞ |
| 利用者の身体状況 |  | 福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定 |
|  | 改修前 | 改修後 |
| ●車いす●特殊寝台●床ずれ防止用具●体位変換器●手すり●スロープ●歩行器●歩行補助つえ●認知症老人徘徊感知機器●移動用リフト●腰掛便座●特殊尿器●入浴補助用具●簡易浴槽 | □□□□□□□□□□□□□□ | □□□□□□□□□□□□□□ |
| 介護状況 |  |
| 住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか |  |
| ●その他・　　　　　　　　　　　　　　　　　・　　　　　　　　　　　　　　　　　・　　　　　　　　　　　　　　　　　 | □□□ | □□□ |

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅改修が必要な理由書 | （P２） |
| ＜P１の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください＞ |
| 活動 | ①改善しようとしている生活動作 | ②①の具体的な困難な状況（…なので…で困っている）を記入してください | ③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針（…することで…が改善できる）を記入してください | ④改修項目（改修箇所） |
| 排泄 | □トイレまでの移動□トイレ出入口の出入（扉の開閉含む）□便器からの立ち座り（移乗含む）□衣服の脱着□排泄時の姿勢保持□後始末□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |  | □できなかったことをできるようにする□転倒等の防止・安全の確保□動作の容易性の確保□利用者の精神的負担や不安の軽減□介護者の負担軽減□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |  | □手すりの取付け（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）□段差の解消（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）□引き戸等への扉の交換（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）□便器の取替え（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）□滑り防止等のための床材変更（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）□その他（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　） |
| 入浴 | □浴室までの移動□衣服の脱着□浴室出入口の出入（扉の開閉含む）□洗い場での姿勢保持（洗体・洗髪を含む）□浴槽の出入（立ち座りを含む）□浴槽内での姿勢保持□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |  | □できなかったことをできるようにする□転倒等の防止・安全の確保□動作の容易性の確保□利用者の精神的負担や不安の軽減□介護者の負担軽減□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 外出 | □出入口までの屋内移動□上がりかまちの昇降□車いす等、装具の着脱□履物の着脱□出入口の出入（扉の開閉を含む）□出入口から敷地外までの屋外移動□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |  | □できなかったことをできるようにする□転倒等の防止・安全の確保□動作の容易性の確保□利用者の精神的負担や不安の軽減□介護者の負担軽減□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| その他の活動 |  |  | □できなかったことをできるようにする□転倒等の防止・安全の確保□動作の容易性の確保□利用者の精神的負担や不安の軽減□介護者の負担軽減□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |